

学校経営の基本理念

チーム一笑(一小)

「子供が主体的にチャレンジ意欲を高め、創造性を発揮する教育」

～「“子供ファースト”の教育活動の推進」「教職員が働きやすく、働きがいのある職場環境の構築」を基盤に～

目指す学校像

- 1 子供一人一人がよさを発揮し、主体的、意欲的、創造的に活動する学校
- 2 生涯にわたって学び続けるために必要な意欲や学び方、基礎的な知識・理解など、生涯学習の基礎・基本を確実に身に付けられる、授業が充実した学校
- 3 家庭・地域社会との相互理解・協力を図り、学校の役割をよりよく果たして家庭・地域の信託に応える開かれた学校
- 4 教職員が教育活動の充実のために指導力を研ぎ、一致協力して組織的に教育活動を展開できる学校

児童につけたい力

- 1 自らを見つめ、選択・決定する力……知識や技能を活用し、主体的に思考力・判断力を働かせる。
- 2 コミュニケーションの力……相手意識をもち、表現力を働かせ、協力・協働により創造性を豊かにする。
- 3 チャレンジする力……課題や壁があっても主体的に挑戦する力を働かせる。

学校経営目標

学び合う子
(知・確かな学力)

なかよくする子
(徳・豊かな心)

がんばる子
(体・健やかな体)

何のために

学ぶ意欲を高め、考える力や表現する力等を高める。

子供が主体的・意欲的・創造的に学ぶ環境を整える。

教育情報を発信し、学校・家庭・地域の行動連携を活性化させる。

教職員一人一人が高い志をもち、組織力を高める。

重点的に何をするか

- ◎生活科、総合的な学習の時間、生活単元学習を軸にした、子供の主体的な学びを重視します。
- 「協働的な学び」「個別最適な学び」のある授業及び問題解決型の授業を実践します。
- タブレット端末を有効に活用します。
- オリンピック・パラリンピック精神を基盤とするレガシー教育や食育等、健康教育を進め、体力向上を図ります。
- 地域人材を積極的に活用します。

- ◎WEB-QUアンケートや心のアンケート、SCIによる全員面談を実施し、良好な集団作りを目指します。
- 特別活動及び道徳科の充実を図ります。
- 子供の教育ニーズに応じる指導・支援を進めます。
- 関係機関や専門家と連携し、問題解決を図ります。

- ◎学校便り・学級便り等の通信やホームページでの情報発信を積極的に行います。
- 学校公開や保護者を工夫します。
- 道徳授業地区公開講座への多くの方の参加を工夫します。
- 家庭学習においては、学校と家庭が一体となって学力向上を目指します。

- ◎「チーム」で魅力ある学校作りを全教職員で進めます。
- 教職員一人一人が目標を設定して研修・研究を進めます。
- 研究授業を中心とした校内研究を進めます。
- 校内OJTを通じて教師として必要とされる力を高めます。
- 市小学校教育研究会や各種研修会等に積極的に参加します。

■ オープン化

- 経営方針・過案等の計画、実践の日常的な交流
- 子供・保護者、教職員相互の相談体制の充実

■ システム化

- 主幹教諭・主任教諭等を機能させた問題解決型の学校運営
- 人事考課制度を実効化した、育成と課題の克服

■ ネットワーク化

- 校内委員会を中核にした教育支援ネットワークの構築
- PTAや社会教育関係団体、関係機関等との連携の拡大